

第1回 福岡県障教ネット登録者会議 開催!



福岡県教職員組合連絡協議会は、26年10月3日(土)、福岡県教育会館において、『福岡県障教ネット登録者会議』を開催した。

『障教ネット(=障害のある教職員ネットワーク)』とは、「しょうがい」のある教職員の雇用拡大や合理的配慮の実現などをめざし、2014年3月に結成された、全国組織だ。現在、その登録者は100人を超過しており、毎年11月には全国集会も開催されている。

福岡県の登録者についても、全国集会に参加するなどしていたが、県内の登録者で集まる機会にはなかった。登録者の熱い想いにより、今回初めて、県内登録者による会議が実現した。全国的にみても、秋田に次いで2例めではないかということだ。

だれもが働きやすい職場の実現をめざし、今後もとよりくみをすすめていかなければならない。

障害のある教職員ネットワークに登録しませんか?

【目 的】

- ◇ ニーズを把握し、労働条件に関する情報交換を行い、課題等を共有する。
- ◇ 雇用拡大、合理的配慮の推進をはかり、働きやすい職場環境整備を求める。
- ◇ 障害のある教職員を組織化し、インクルーシブな職場づくりをめざす。

【登録対象者】

- ◇ 障害者手帳を取得している教職員
- ◇ 障害者手帳を取得していないが、難病等機能障害があり、社会生活(職業生活)、日常生活に相当の制限を受ける状態にある教職員

～障教ネットにご登録いただける方は、同時に組合にご加入ください～

登録希望・お問合せは、福岡県教職員組合まで

電 話:092-631-4611

メール:sr@ftu-net.jp



登録申込みはこちら↑から